



報道機関各位

熊本大学

熊本大学公開講座「数学へのいざない」を開催

熊本大学理学部では、熊本県における理科・数学教育の充実につとめているところで、その一環としまして、今年度も数学に関する公開講座「数学へのいざない」を開講することとなりました。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

- 【日 時】平成23年7月30日（土）13：30～16：30
- 【場 所】熊本大学理学部3号館 4階 共同研究室（熊本市黒髪2-39-1）
- 【対 象 者】主に高校生・高校の先生、学生・社会人も可
- 【参 加 費】無料
- 【申込期間】平成23年7月11日（月）～7月29日（金）
- 【申込方法】下記に電話、FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。
 担 当：熊大理学部数理科学講座 原岡喜重
 電 話：096-342-3331（数学事務室）
 電 話：096-342-3323（原岡研究室）
 F A X：096-342-3341
 E-mail:haraoka@kumamoto-u.ac.jp

- 【内 容】講演：「ガロアの生涯と数学」
 講師：加藤 文元 熊本大学大学院自然科学研究科教授

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/~haraoka/public.html>

【お問い合わせ先】

熊本大学理学部
 数理科学講座 原岡喜重
 TEL：096-342-3323（原岡研究室）
 096-342-3331（数学事務室）
 FAX：096-343-3341
 E-mail：haraoka@kumamoto-u.ac.jp

数学へのいざない

数学は何のために学ぶのか？
学校で習う数学の先には何があるのか？
数学の得意な人も不得意な人も、
気軽にご参加ください。

ガロアの生涯と数学



5次以上の代数方程式は、一般には代数的に解くことができない——このような不思議な事実を理解するためには、方程式の背後にある「見えない対称性」が重要だということに、当時高校生であった少年ガロアは気付きました。若干20歳で決闘により死んでしまう、その少年の生涯は、驚くほど未来を見据えていたその深い数学観とともに、現在の我々にも強く訴えるものがあります。少年「ガロア君」はどのように考え、どのように闘ったのかを、できるだけ素朴な視点から見てみたいと思います。

講師：加藤文元(カトウフミハル)熊本大学大学院自然科学研究科教授

1968年仙台市生まれ。1997年京都大学大学院博士後期課程修了。九州大学助手、京都大学講師、同准教授を経て、現在、熊本大学大学院自然科学研究科理学専攻教授。博士(理学)。著書に『数学する精神』『物語数学の歴史』『ガロア』(いずれも中公新書)がある。



日時：2011年7月30日(土) 13:30~16:30

場所：熊本大学理学部3号館 4階 共同研究室 (熊本市黒髪2-39-1)

【対象・人数】

主に高校生・高校の先生、学生・社会人も可
40名程度(先着順)

【申込期間】

2011年7月11日(月)~7月29日(金)

【申込方法】

下記の申込先に、電話、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

担当：熊本大学理学部 原岡喜重

TEL：096-342-3331(数学事務室)、
096-342-3323(原岡研究室)

FAX：096-342-3341

E-mail: haraoka@kumamoto-u.ac.jp

お問い合わせも上記連絡先でお受けいたします。

下記ホームページもご参照ください。

<http://www.scikumamoto-u.ac.jp/~haraoka/public.html>

【主催】熊本大学理学部

●案内図 熊本大学黒髪南キャンパス



受講料
無料